

# ジョルダン 中間ビジネスレポート

2019.10.1 ▶▶ 2020.3.31



JORUDAN

証券コード：3710

トップメッセージ

代表取締役社長 佐藤 俊和

## 法人向けサービスの採用拡大、新サービスも登場 日本版MaaSは次の時代に向けての動きをスタート

当第2四半期の連結業績は、乗換案内事業における法人向けの売上高が微増となり、受託ソフト開発等が順調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、旅行、特に海外旅行の予約取消・新規予約の減少が目立ち、約1億円の減収となりました。

利益面は原価率の高い旅行の仕入高の減少、全社費用の削減もあり、営業利益・経常利益は増加、またkiwi playerの事業の中止に伴い特別損失を計上した一方で、連結子会社の赤字削減により法人税等の負担率が減少したことで、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比で20%程度の増益となりました。

「乗換案内」の各種インターネットサービスの月間検索回数は約2億3,000万回、有料会員数・取り放題サービス等の月間利用者数を合わせて約33万人と一定の検索回数、利用者数を維持していますが、新型コロナウイルス感染症により移動が減少する中で検索回数も減少しています。そうした状況下でも社会インフラを支える情報サービスとして、公共交通ダイヤにおける減便や運休情報を逐次反映させる対応に力を注いでいます。

法人向けでは、従来の自治体・鉄道、バス事業者向けソリューション「MovEasy」、バスの運行状況・到着予定時間などをお知らせするバスロケーションシステム、地方自治体向けまちづくりクラウド「Jorudan Style」の維持・拡大に尽力しています。

新しい動きとしては、ヤフー（株）が運営する「Yahoo!ショッピング」の取扱商品等を手に取り体感しながら購入できる、商品棚とデジタルサイネージを併設した次世代型店舗「QRECS（キュレックス・Quick and Real EC Shopping）」をSBエンジニアリング（株）と共同開発したほか、スマートフォン内蔵GPSと地図を利用し、世界各地にいる社員の現在地情報などをWEBサイトで表示・確認できる危機管理・安否確認システム「HAZARD Buster」の機能を活用し、健康状態の把握やリモートワーク支援の機能などを加えた「コロナ対応 HAZARD Buster」の提供を5月18日より開始しました。

新型コロナウイルス感染症の猛威は、MaaS確立への逆風という見方もある一方で、諸外国の例などを見ると、逆にMaaSへの移行の流れを速めている感触を受けています。

日本版MaaS（Mobility as a Service）の実現に向け、2018年7月に設立したJ MaaS（株）は、「MaaSサプライヤー」としての事業拡大・強化を進めています。その中で、（株）野村総合研究所、（株）電通と資本業務提携を行い、次の時代に向けて新たな動きをスタートさせています。

通期の見通しは、移動や旅行に関する消費者マインドの改善に予測が立たないことから業績予想は未定とし、合理的な業績予想が算定できる状況になった時点で改めて公表させていただきます。

## モバイルチケットの販売を開始

2019年10月1日より大分市で大分バス「1日乗車券ワイド」、2020年1月28日より北九州市で市営バス「1日乗車券」、2020年2月6日より日光交通「鬼怒川・江戸村・湯西川2日間フリーパス」をモバイルチケット化してジョルダン「乗換案内」アプリにて提供を開始しました。

また、「観光型MaaS」の取り組みとして、大分市では「1日乗車券ワイド」に飲食店や観光施設などの優待券を付加した企画きっぷ「おおいた1DAYパス」の提供を開始しました。利用者は、多言語に対応したアプリで企画きっぷを購入し、スマートフォン1つでバス・飲食店・観光施設の優待利用が可能です。



## 子会社であるJ MaaS株式会社が株式会社電通と資本業務提携に関する契約を締結

J MaaS株式会社は、株式会社電通と資本業務提携に関する契約を締結しました。電通からの出資を受け入れるとともに、「MaaSサプライヤー」の実現に向けた各種業務提携を行います。これにより、同社が保有するネットワーク、企画力、マーケティング戦略等を事業に活かすことで、ジョルダンで進めてきたオンラインチケットの販売を拡大、そして、移動者のデータを活用することによる新たなMaaSビジネスへ繋げていくことを目指していきます。

## ドコモ・バイクシェアを利用した経路の検索に対応

2020年1月21日より、ジョルダン「乗換案内」アプリにおいて、株式会社ドコモ・バイクシェアと提携し、ドコモ・バイクシェアを用いた経路の検索に対応しました。出発地と目的地を指定して検索することで、電車や徒歩等とバイクシェアを組み合わせた経路を案内します。また、出発地や目的地からポートまでの地図も表示します。

従来の公共交通に加え、シェアサイクルを用いた経路の検索に対応したことにより、これまで電車を利用すると乗換が発生したり、遠回りとなり、移動がしにくかった経路において、ドコモ・バイクシェアを用いた、より効率的に移動できる経路を案内することが可能になりました。



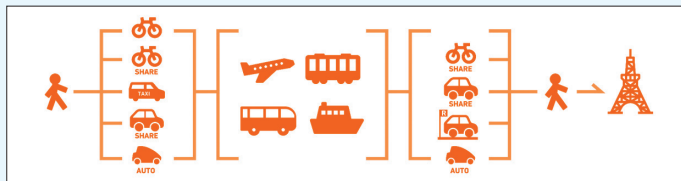
## マルチモーダル経路検索プラットフォーム「JRD-COMPASS」をリリース

2020年3月より事業者向けマルチモーダル経路検索プラットフォーム「JRD-COMPASS」をリリースしました。

当社がコンシューマ向けに従来提供しているマルチモーダル経路検索を法人事業者向けのサービスとして正式にリリースしました。タクシー、レンタカー、シェアサイクル、徒歩との連携及び自動運転、オンデマンド交通に加えてモバイルチケットなど人の移動にかかわるサービスを乗換案内にて提供してきた実績・ノウハウを生かし、新たにマルチモーダル経路検索プラットフォームを構築しました。

日本語+13ヶ国語でのマルチモーダル経路検索が可能で、さらに交通事業者などが保有するさまざまなデータやアセットを連携させることが可能となります。

これにより、日本におけるMaaSの実現と普及の加速を目指します。



# 四半期連結財務諸表ダイジェスト

## 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 2019年9月30日	当第2四半期 2020年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	4,505,644	4,520,005
固定資産	1,199,285	1,182,531
有形固定資産	220,225	208,920
無形固定資産	67,285	65,844
投資その他の資産	911,774	907,765
資産合計	5,704,930	5,702,537
<b>負債の部</b>		
流動負債	998,762	779,558
固定負債	7,399	4,122
負債合計	1,006,161	783,680
<b>純資産の部</b>		
純資産合計	4,698,768	4,918,856
負債・純資産合計	5,704,930	5,702,537

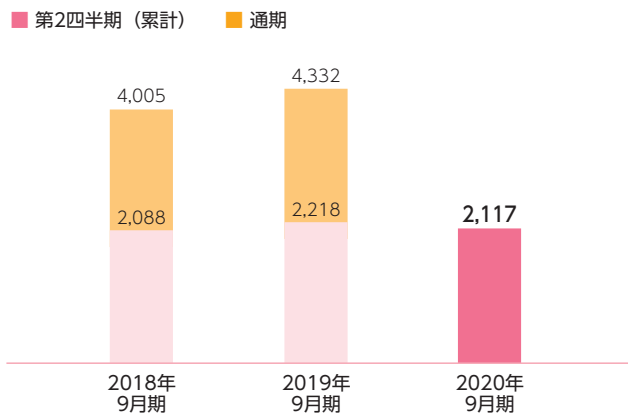
## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期累計 2018年10月1日から 2019年3月31日まで	当第2四半期累計 2019年10月1日から 2020年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	△99,650	△28,309
投資活動による キャッシュ・フロー	△97,688	△89,830
財務活動による キャッシュ・フロー	△64,603	97,295
現金及び現金同等物の 四半期末残高	3,201,132	3,476,137

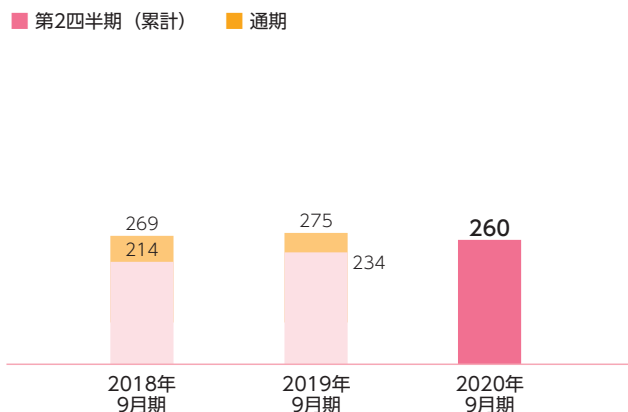
## 売上高

(単位：百万円)



## 経常利益

(単位：百万円)



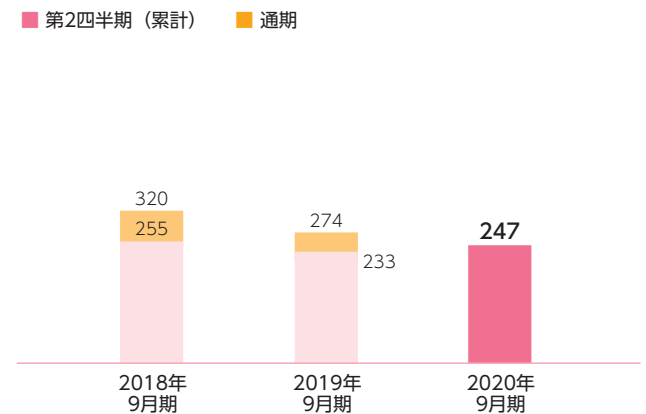
## 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期累計 2018年10月1日から 2019年3月31日まで	当第2四半期累計 2019年10月1日から 2020年3月31日まで
売上高	2,218,556	2,117,534
売上原価	1,270,339	1,174,470
売上総利益	948,217	943,063
返品調整引当金戻入額	6,226	12,738
返品調整引当金繰入額	6,968	4,547
差引売上総利益	947,475	951,254
販売費及び一般管理費	713,732	703,707
営業利益	233,742	247,547
営業外収益	8,710	14,316
営業外費用	8,042	1,121
経常利益	234,411	260,741
特別損失	6,598	23,890
税金等調整前四半期純利益	227,812	236,851
法人税等合計	106,315	88,062
四半期純利益	121,496	148,789
非支配株主に帰属する 四半期純損失 (△)	△683	△875
親会社株主に帰属する 四半期純利益	122,180	149,664

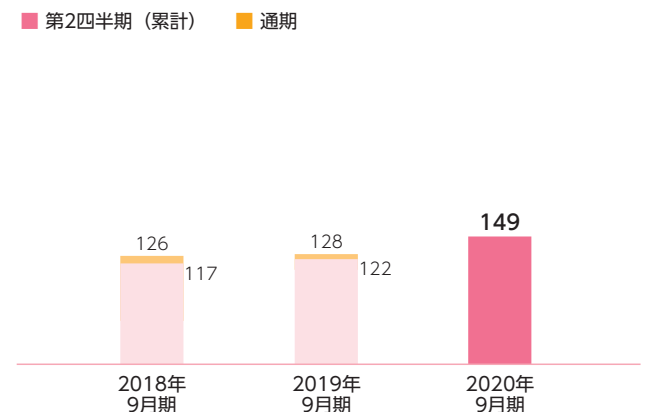
## 営業利益

(単位：百万円)



## 親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益

(単位：百万円)



## スマートフォン向け「乗換案内」のご紹介



「**ジョルダン**」  
(スマートフォンサイト)  
<https://www.jorudan.co.jp/>



無料



### iPhone版「乗換案内」「乗換案内Plus」 「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

App Storeにて  
App > ナビゲーション >  
「乗換案内」「乗換案内Plus」「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

無料

90日間  
860円  
(税込)



### Android版「乗換案内」「乗換案内Plus」 「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

Google Playにて  
アプリケーション > 地図&ナビ >  
無料アプリケーション > 「乗換案内」  
「行き案内 - 乗換案内シリーズ」  
有料アプリケーション > 「乗換案内Plus」

無料

90日間  
840円  
(税込)

## 会社概要 (2020年3月31日現在)

商号 ジョルダン株式会社  
(Jorudan Co.,Ltd.)  
本社所在地 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-10  
設立 1979年12月  
資本金 2億7,737万5,000円  
従業員数 連結184名、単体150名

## 主要な子会社 (2020年3月31日現在)

コンパスティビー株式会社  
事業内容: 広告代理業

ゼストプロ株式会社  
事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

イーツアー株式会社  
事業内容: インターネットによる旅行商品の販売

株式会社悟空出版  
事業内容: 出版業

株式会社ジェイフロンティア  
事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

J MaaS株式会社  
事業内容: ICTを活用した移動手段の手配・販売・提供サービス

若尔丹(上海)軟件開發有限公司  
事業内容: ソフトウェア・コンテンツの企画・開発

杰昱(上海)信息技術有限公司  
事業内容: インフラ事業・ハードウェア販売・ソフトウェア開発

## 株主優待のご案内 乗換案内PREMIUM(株主優待版)

### 対象になる株主様は?

・9月末と3月末に当社株式100株以上お持ちの方

### いつ届くの? いつから使えるの?

・12月末お届け (翌年1月1日~6月30日の間有効)  
・6月末お届け (7月1日~12月31日の間有効)

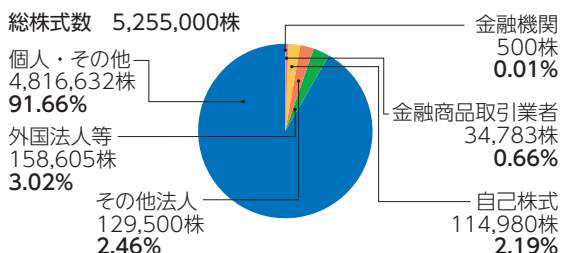
### どんな機能が使えるの?

・PCで無料版にはない多彩な経路検索  
・スマートフォン向け有料サービスも利用可能

## 株式状況 (2020年3月31日現在)

発行可能株式総数…………… 19,000,000株  
発行済株式総数…………… 5,255,000株  
株主数…………… 4,121名

## 所有者別株式分布状況 (2020年3月31日現在)



## 株主メモ

- 事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
- 定時株主総会 毎年12月
- 基準日 毎年9月30日
- 配当金受領株主確定日 9月30日及び中間配当を実施する場合は3月31日
- 公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。  
公告掲載URL <http://www.jorudan.co.jp/ir/>
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号